



# ミニトマト編

病害虫注意報 2024年6月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

## 栽培終了時の残渣処理特集

コナジラミを外に出さないために

①有効薬剤を散布し、虫を死滅させた後に残渣を外へ出す

### 栽培終了直前散布おすすめ薬剤

モベントフロアブル 2,000倍 前日/3回 マルハナバチ30日  
+ダブルシューターSE 1,000倍 前日/2回 マルハナバチ3日

ハウス外に出た害虫は露地で繁殖して再び次作で飛来・侵入します！  
次作のための防除をしっかりと行いましょう！



②ハウスを1～2週間締切、ハウス内の温度を50℃以上に上げて蒸し込む

※温度を上げ過ぎると塩ビ管の糊が溶けたり、資材が変形する恐れがあります。

## 土壌消毒のポイント

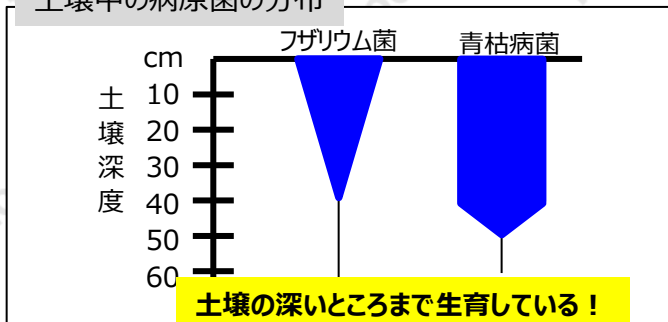
①砕土を丁寧に行う

・・・固まっている土の内部は消毒されません！

②被覆を必ず行う

・・・被覆を行わないと薬剤が抜けやすくなり、表層しか消毒できません！

土壌中の病原菌の分布



## バスアミド®

微粒剤

### 青枯病対策でバスアミドを使用する場合

- ①バスアミドの散布・混和・灌水チューブの設置(30kg/10aでは下層部の菌に対して効果不足になる恐れがあるため60kg/10aが望ましい)
- ②被覆をしっかりとする。
- ③灌水の開始  
(圃場から水が出ない様に注意する。)  
⇒目安として、100～150L/m<sup>2</sup>
- ④定植作業の日程に合わせて被覆をはがし、ガス抜きをする。  
(被覆期間の目安は3週間以上)



詳しい登録内容はお問い合わせください!!

## ダブルシューターSE

1,000倍

前日/2回/マルハナバチ3日



ハダニ類・コナジラミ類・ハモグリバエ類  
アザミウマ類・オオハナバチ・トマトキバガ  
コナジラミ類対策におすすめの1剤!!

## ネマキック 粒剤

- ・線虫の種類を問わず高い効果
- ・作の長い作物にも適した長期残効性
- ・土壌条件にかかわらず安定した効果

ミニトマト：ネコブセンチュウ  
15～20kg/10a  
定植前/1回/全面土壌混和



20kg/袋